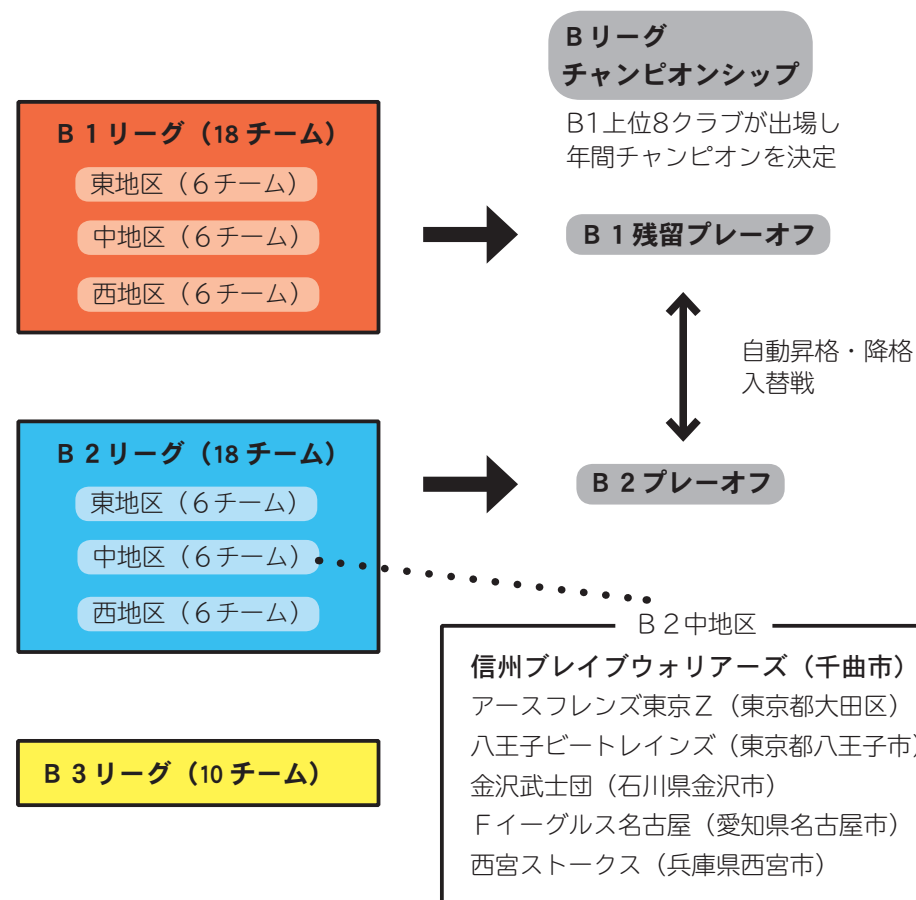


今月の表紙

「ホクト PRESENTS アーリーカップ 2018 北信越」が9月7日から3日間、ことぶきアリーナ千曲で行なわれました。3日間で延べ5,367人が来場し、会場は選手への声援で盛り上がりました。

今月の主な紙面

【特集】信州ブレイブウォリアーズを応援しよう	 2～5
市政トピックス(市名誉市民の紹介など)	 6～7
平成29年度 決算報告	 8～13



■ **Bリーグの仕組み**

Bリーグは、2016年に誕生した男子プロバスケットボールリーグの通称です。現在、B1リーグ、B2リーグそれぞれ18チームとB3リーグ10チームが参戦しています。ウォリアーズが所属するB2リーグは18チームが3地区に分

かれ、年間60試合のレギュラーシーズンを戦います。レギュラーシーズンの各地区1位とワイルドカード(各地区1位以外のチームで最も勝率が高いチーム)の4チームがプレーオフに進出。B2リーグ優勝とB1リーグ昇格を目指します。

前半戦試合スケジュール (ホーム戦のみ)

日程／開始時刻	対戦相手／試合会場
10月6日(土) 午後2時 10月7日(日) 午後2時	青森ワッツ ことぶきアリーナ千曲
10月13日(土) 午後6時 10月14日(日) 午後2時	バンビシャス奈良 ことぶきアリーナ千曲
10月24日(水) 午後7時	八王子ビートレインズ ことぶきアリーナ千曲
10月27日(土) 午後6時 10月28日(日) 午後2時	Fイーグルス名古屋 ことぶきアリーナ千曲
11月17日(土) 午後6時 11月18日(日) 午後2時	福島ファイヤーボンズ ことぶきアリーナ千曲
12月8日(土) 午後6時 12月9日(日) 午後2時	金沢武士団 ことぶきアリーナ千曲
12月15日(土) 午後6時 12月16日(日) 午後2時	アースフレンズ東京Z 松本市総合体育館
12月23日(日・祝) 午後2時 12月24日(月・振替) 午後2時	西宮ストークス ことぶきアリーナ千曲
12月29日(土) 午後2時 12月30日(日) 午後2時	山形ワイヴァンズ ことぶきアリーナ千曲
平成31年1月18日(金) 午後7時 1月19日(土) 午後2時	広島ドラゴンフライズ ことぶきアリーナ千曲

*開始時刻は予定

■ **試合会場と日程を確認**

今シーズンからホームアリーナが戸倉体育館から「ことぶきアリーナ千曲(更埴体育館)」に変わります。レギュラーシーズン60試合のうち、24試合が行なわれます。今からスケジュールをチェックしましょう。

*試合日程・開始時刻は諸事情により変更になる場合があります。詳しくはウォリアーズのホームページをご覧ください。



▲ウォリアーズのホームアリーナ「ことぶきアリーナ千曲」



信州ブレイブウォリアーズ



2018-19 シーズン開幕

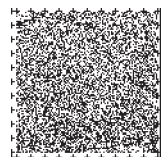
B2リーグ優勝を目指してみんなで応援しよう!

信州ブレイブウォリアーズ(以下、ウォリアーズ)は、千曲市をホームタウンにする県内唯一の男子プロバスケットボールチームです。

ウォリアーズは、千曲市の観光大使としてアウェーの試合では、「千曲市観光ブース」を設置して市の観光PRをしています。また、市内保育園や幼稚園などでありきつ運動やバスケット教室をしたり、地域のイベントに参加したりするなど、バスケットボールを通してまちを元気にする活動も行なっています。

今シーズン、ホームアリーナが戸倉体育館から「ことぶきアリーナ千曲(更埴体育館)」に変わります。収容人数が増え、ウォリアーズブースター(ファン)以外に対戦相手のブースターが訪れることで、今後も市の経済活性化や観光振興が期待されます。

10月6日(土)・7日(日)にはホームでの開幕を迎えます。試合を観戦したことがある人もこれからの方も、地元千曲市で生まれ、千曲市で育ったウォリアーズをみんなで応援し、千曲市を盛り上げましょう!



9月7日～9日 ホクト PRESENTS Bリーグ アーリーカップ 2018 北信越



アーリーカップ結果

順位	チーム名
優勝	富山グラウジーズ
準優勝	新潟アルビレックス BB
3位	信州ブレイブウォリアーズ
4位	群馬クレイサンダース
5位	金沢武士団

レギュラーシーズンに先駆け、こ
とぶきアリーナ千曲（更埴体育館）
で「ホクト PRESENTS Bリーグ
アーリーカップ 2018 北信越」
が開催されました。B1・B2リ
グの5チームが優勝を目指し、熱戦
が繰り広げられました。結果は左表
の通りで、ウォリアーズの結果は3
位でした。

会場では各チームのブースターが
大勢集まり、「アツイ」ブースト（声
援）を送って盛り上がっていました。
新アリーナの雰囲気を感じた人た
ちに、ことぶきアリーナ千曲の感想
を聞きました。

＊出場を予定していたレバンガ北海
道は、9月6日未明に発生した平
成30年北海道胆振東部地震の影
響で欠場となりました。会場では、
募金箱を設置し、被害に遭われた
方への支援を行ないました。

Interview!



横川 勝さん（須坂市）
長谷部 尚子さん（長野市）

まだ試合を見慣れていないので、ホームア
リーナなのにアウェーの感覚です。席が埋
まればいいと思います。（長谷部さん）
いい会場なのでみんなで真っ黄色に染め
ましょう！（横川さん）



矢口 裕規さん（安曇野市）

毎回プチ旅行気分です。コートとの距離が思っていたよりも近く、
盛り上がったときの一体感がワクワクしま
す。戸倉体育館での熱気はそのままです。



峯村 英一さん（長野市）

新しくて大きくて、とてもワクワクしま
す。戸倉体育館での試合を知っている人間
としては嬉しいです。選手の皆さんもブレ
ーしやすいのではないかと思います。



ジャスパーズ MAOさん（千曲市）

生まれ育った千曲市に、県内外から多くの
人が足を運び、アリーナに入っていく光景
は大変感慨深いものでした。今後、このア
リーナで生まれていく、多くの感動に一緒
に立ち会えていけたら嬉しいです。



ジャスパーズ AKANEさん（千曲市）

ことぶきアリーナ千曲は広い会場ですが、
多くのブースターさんとアイコンタクトが
取れ、会場一体となって熱いブーストがで
きると感じました。千曲市民の皆様、是非
会場でウォリアーズを応援しましょう！



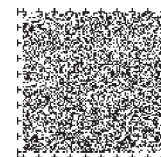
ジャスパーズ ANJUさん（千曲市）

初めてのことぶきアリーナ千曲でのパフォ
ーマンスは、ブースターさんとの距離が今
までよりも近く、とても一体感を感じまし
た。また、音響や照明もパワーアップして
いて、シーズンがとても楽しみです。



Special Interview 勝久マイケルヘッドコーチ

ウォリアーズは新ヘッドコーチに「島根スサノオマジック」をB2からB1に導いた
経験を持つ勝久マイケル氏を迎えました。ウォリアーズでどんなバスケットボールを
魅せてくれるのか。練習後のことぶきアリーナ千曲でお伺いしました。



「本日はよろしくお願ひします。
多くのチームからオファーがあったと思ひ
ますが、その中からウォリアーズを選んだ
理由は何ですか。」

勝久HC（以下、HC） とても悩みました。
その中でウォリアーズは、チームの編成に
関わり、自分で思ひ描くチーム作りができ
ると思ひたことやマクヘンリー選手という
特別な選手がいることに、個人的に魅力を感じ
たからです。

加えて、ウォリアーズと対戦したとき、
ブースターの応援があたたく、印象に
残っていたためです。

「映画鑑賞とゴルフです。」

「どういふスタイルのバスケットボールを
目指しますか。」

HC シュートが入るかどうかはその日の
調子によって変わります。
ディフェンスをしつかりやる、チームプ
レイに徹する、ゲームプラン通りに遂行す
るなど自分たちでコントロールできること
を徹底して、いいバスケットをしていき
たいです。

「今シーズンの目標を教えてください。」

HC ウォリアーズを日本一のチームにす

「今まで色々な所に住んできたと思ひ
ますが、千曲市はどんな印象です
か。」

HC 住み始めてあまり日は経って
いませんが、山がたくさんあって、
とてもきれいです。（＊）

「趣味は何ですか。」

HC バスケットです。ただ、趣
味でバスケットの試合を見ている
と、イマジネーションがわいてく
るので、仕事につながっています。
NBAのプレーオフやユーロリーグ
（ヨーロッパ最高峰の男子プロバス
ケットボールリーグ）をよく見ます。
バスケット以外だと音楽を聴くこと
で、一番のお気に入りのアーティ
ストは「A Tribe Called Quest」
です。あとは、シーズン中はできませんが
映画鑑賞とゴルフです。

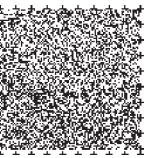
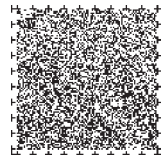


プロフィール：勝久 マイケル
出身：東京都
コーチ歴：横浜ビー・コルセアーズ アシスタント
コーチ（2011-13）＊2013年リーグ優勝
横浜ビー・コルセアーズ ヘッドコーチ（2013-15）
島根スサノオマジック ヘッドコーチ（2015-17）
＊2017年B2西地区1位（B1昇格）
栃木ブレックス アシスタントコーチ（2017-18）

「最後に、市民やブースターの皆さんに向
けてメッセージをお願いします。」

HC 我々はグレートなチームを目指し
て、日々成長していきます。市民やブー
スターの皆さんにはチームが成長するプロセ
スを見守って頂きたいです。そして、一緒
に戦ってウォリアーズを強くしていけ
たら、ありがたいです。

＊取材日 9月4日



市長表彰式典が、市制施行記念日にあたる9月1日(土)に、ことぶきアリーナ千曲(更埴体育館)で挙行されました。今回の式典は、この日開館した同アリーナの最初の式典として開催。自治・税務・保健衛生・生活環境の各分野に功績のあった5人と1団体の皆さんが表彰を受けました。

各分野の功労者を表彰

千曲市長表彰受賞者の紹介



自治功労



こやま よしかず
小山 嘉一 さん
(上山田)

千曲市議会議員として、多年にわたり市民福祉の向上と市政の伸展に尽力。

保健衛生功労



いちかわ けさみ
市川 今朝水 さん
(桜堂)

長野県知事委嘱食品衛生指導員、きのこ衛生指導員を務められ、食品衛生意識の向上に尽力。

税務功労



なかむら ひろあき
中村 天昭 さん
(若宮)

千曲市固定資産評価審査委員会委員長として税務行政の推進に尽力。

自治功労



なかむら りょうじ
中村 了治 さん
(内川)

千曲市議会議員として、多年にわたり市民福祉の向上と市政の伸展に尽力。

生活環境功労



大西線愛護会

大西線の清掃活動と交通安全指導をとおして、地域の環境美化と生活安全の向上に尽力。

保健衛生功労

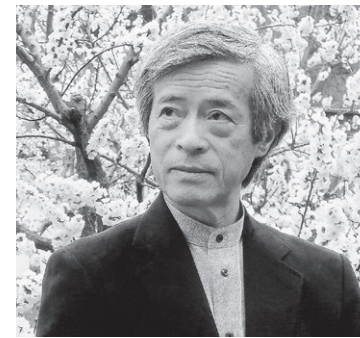


みつい すみこ
三井 澄子 さん
(屋代)

食生活改善推進協議会の要職を務められ、市民の健康増進に尽力。

千曲市合併後2人目

千曲市名誉市民に
倉島重友 氏



日本画家
くらしま しげとも
倉島 重友 さん(倉科出身)

略 歴

- 昭和19年 埴科郡倉科村(現千曲市)に日本画家、倉島丹浪氏の三男として生まれる
- 昭和44年 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業 春の院展 初入選
- 昭和46年 東京藝術大学大学院美術研究科日本画専攻修了 再興院展 初入選
- 昭和49年 高松塚古墳壁画模写参加
- 昭和57年 東京セントラル美術館日本画大賞展大賞受賞
- 昭和61年 再興院展 奨励賞受賞(62・63・平成4・7年)
- 昭和62年 春の院展 奨励賞受賞(平成元年・4・11・12年)
- 平成6年 広島市立大学開学と同時に芸術学部助教授就任 信濃毎日新聞文化欄「スケッチ信州」連載
- 平成10年 春の院展 春季展賞受賞(13年)
- 平成13年 再興院展 日本美術院賞(大観賞)・天心記念茨城賞受賞
- 平成15年 再興院展 足立美術館賞受賞
- 平成16年 日本美術院同人推挙
- 平成17年 千曲市合併記念・倉島重友日本画展(更埴文化会館)
- 平成22年 再興院展 文部科学大臣賞受賞
- 平成24年 再興院展 内閣総理大臣賞受賞
- 平成27年 内閣総理大臣賞受賞記念・倉島重友日本画展(更埴文化会館)
- 現在 日本美術院同人 広島市立大学名誉教授

千曲市名誉市民の称号を倉科出身の日本画家、倉島重友さん(73)に茨城県龍ヶ崎市に贈ることが、平成30年9月議会です。市の名誉市民は、合併後、2人目です。

倉島さんは、東京藝術大学大学院美術研究科を修了した昭和46年に、美術団体「日本美術院」の展覧会(院展)で初入選しました。平成16年に日本美術院同人に推挙され、平成22年には広島市立大学芸術学部で名誉教授の称号を授与。そして、平成24年に院展で最高賞の内閣総理大臣

賞を「合歓」で受賞しました。市内においては、平成17年及び平成27年に「倉島重友日本画展」を開催。屋代中学校、東小学校在改築落成の際は、「帰路」(写真左・東小、写真中央・屋代中)をそれぞれに寄贈されました。

■名誉市民とは
本市の住民が、本市にゆかりの深い人で、学術、文化、産業、経済そのほか各般にわたり市と国家の繁栄進展に貢献し、その事績が極めて顕著で、市民の尊敬の的として仰がれるものに贈り顕彰します。



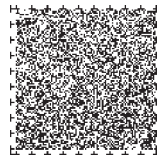
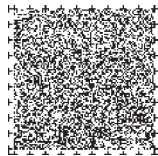
帰路



帰路



合歓



予防対策事業費

1億3,936万8千円



感染症の蔓延や重症化を防ぐため、各種予防接種や検診などを実施し、健康的な暮らしのためのサポートを行ないました。

市道新設改良事業費(国庫補助・市単独含む)

3億3,973万7千円



合併支援道路「千曲線」や、各道路の整備などを実施しました。千曲線は今年度6月23日に開通し、開通式を行ないました。

戸倉上山田中学校改築事業費

6億5,472万4千円



戸倉上山田中学校の校舎や屋内運動場の改築工を実施しました。今年度の8月31日に竣工、9月10日から新校舎での授業が始まりました。

新庁舎等建設事業費

28億3,928万6千円



新庁舎やことぶきアリーナ千曲(更埴体育館)、立体駐車場の建設工を実施しました。新体育館及び立体駐車場は今年度の9月1日からオープンとなりました。

防災対策費(デジタル防災行政無線整備事業等)

2,770万3千円



災害時の業務継続計画の策定や、屋外放送設備整備のための実施設計など、防災力の強化を図っています。

ふるさと千曲市応援寄付金事業費

1億876万4千円



ふるさと応援寄附事業を活用し千曲市をPRするため、寄附者への返礼品やシステム管理を行ないました。平成29年度のふるさと千曲市応援寄附金額は約2億2,400万円となりました。

平成29年度 決算

平成29年度の一般会計、特別会計、企業会計の決算が市議会で認定されました。市では毎年予算の執行状況や皆さんが納めた税金が、どのように使われているのかをお知らせしています。

■問い合わせ先 更埴庁舎・財政課(内線5231)



平成29年度の主な取組み

介護・訓練等給付援護事業費 12億2,339万6千円

児童手当給付事業費 9億2,027万2千円

中小企業金融対策事業費 7億7,527万3千円

給食センター管理運営事業費 4億119万1千円

小学校施設整備事業費 3億5,892万5千円

保育所管理運営事業費 3億119万6千円

市道維持補修事業費 1億3,597万2千円

商工業振興対策事業費 1億294万2千円

各種検診事業費 9,922万7千円

情報化推進事業費 8,203万円

循環バス運行事業費 8,171万4千円

ごみ減量・資源化事業費 7,966万5千円

図書館各種事業費

1,444万6千円



平成29年度から本により親しんでもらうために、小学校1年生に1人1冊本をプレゼントする「セカンドブックスタート事業」などを実施しました。

子育て支援事業費

1,573万2千円



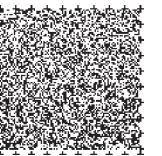
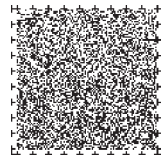
病児・病後児保育や子育て短期支援(ショートステイなど)事業の実施など、子育てしやすい環境づくりを行なっています。

食料農業農村対策業費

2,258万5千円



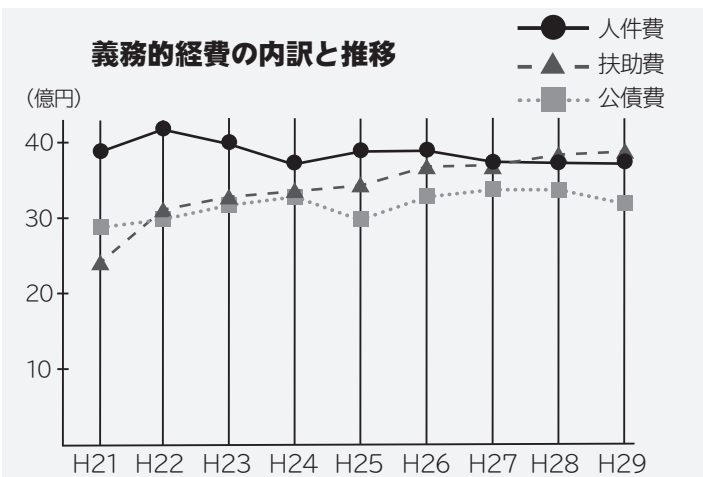
千曲市産のあんずやワイン用ぶどう、花卉などの育成や振興のための支援を行ないました。



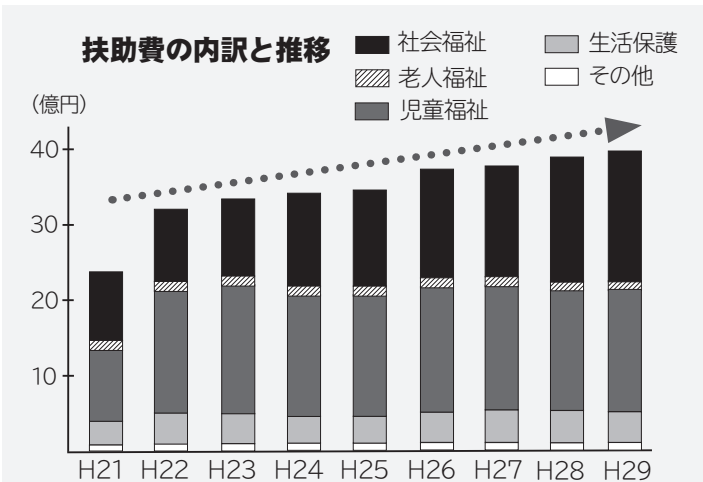
平成29年度決算状況

義務的経費の状況

職員などの人件費、福祉サービスなどの扶助費、市が借りたお金を返済する公債費は毎年の支出が義務づけられており、固定的な経費としての性格が強く「義務的経費」と分類されます。義務的経費の割合が高くなると自由に使えるお金が少なくなり、新しい行政サービスの実施などが難しくなります。



義務的経費は全体としては増加傾向にあります。中でも扶助費は毎年1%前後伸びており、平成28年度には人件費を追い越し、義務的経費の中で最も高い割合となっています。



扶助費の内訳を見ると、社会福祉費（障がい者支援等）や、児童福祉費（児童手当や児童扶養手当等）が年々増加しており、サービスが手厚くなる一方、義務的経費の割合を高める要因となっています。

性質別で見ると

義務的経費	人件費 37億8,903万8千円 職員などに支給される給与、退職手当などの経費	14.0%
	扶助費 39億1,779万4千円 生活困窮者、子ども、高齢者、障がい者などを援助する経費	14.5%
	公債費 32億6,772万7千円 大きな事業をするために市が借りたお金（市債）の返済金	12.1%
投資的経費	普通建設事業費 49億4,132万9千円 道路や学校など公共施設の建設や改良に要する経費	18.3%
	災害復旧費 3,499万8千円	0.1%
	その他 110億5,950万7千円	41.0%
その他	物件費 人件費、扶助費、補助費などに含まれない消費的な経費など	
	維持補修費	
	補助費 主には個人や団体に対する補助金など	
	繰出金 積立金 など	

歳出

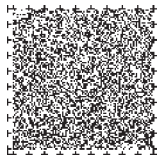
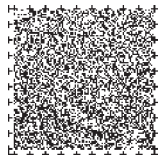
270億
1,039万3千円

一般会計

歳入

276億
4,480万7千円

民生費 77億6,978万8千円	28.8%	老人福祉施設等整備事業補助金、年金生活者等支援臨時福祉給付金の減少などにより、1億2,967万9千円の減少（△1.6%）
高齢福祉、児童福祉、障がい者福祉の充実などに使ったお金		
総務費 56億1,854万5千円	20.8%	前年度に比べ、新庁舎等建設事業費の増加などにより、20億3,591万3千円の増加（+56.8%）
全般的な管理事務、企画調整事務、財政・財務管理などに使ったお金		
公債費 32億6,772万7千円	12.1%	前年度に比べ、普通交付税が2億3,557万円の減少（△3.5%）、特別交付税が4,661万9千円の減少（△6.1%）
大きな事業をするために市が借りたお金（市債）の返済金		
教育費 30億6,746万7千円	11.4%	前年度に比べ、新庁舎やことばきアリーナ千曲（更埴体育館）を建設することに伴う合併特例事業債の借入れなどにより、13億9,021万7千円増加（+49.6%）
学校教育、社会教育の充実などに使ったお金		
土木費 27億560万8千円	10.0%	更埴西中学校屋内運動場改築事業が終了したことなどにより、13億6,025万5千円の減少（△30.7%）
道路や橋梁、公園などの整備に使ったお金		
その他 45億8,125万8千円	16.9%	前年度に比べ、臨時福祉給付金給付事業費補助金などの減少により、7億8,365万4千円の減少（△17.1%）
各種産業の振興やごみ処理など		
市税 76億3,112万円	27.6%	市民税、固定資産税、軽自動車税、市町村たばこ税、入湯税、都市計画税
地方交付税 72億148万1千円	26.1%	市の人口や税収などに応じて国から配分されるお金
市債 41億9,275万6千円	15.2%	大きな事業をするために市が借りたお金
国庫・県支出金 37億9,260万円	13.8%	国県が必要だと認めた事業に対して配分されるお金
諸収入 13億2,948万2千円	4.8%	受託事業収入などほかの収入科目に含まれない収入をまとめたお金
その他 34億9,736万8千円	12.5%	使用料や手数料、財産収入、寄付金など



数字でみる千曲市の財政状況

基金の残高

141億3,545万円

その他特定目的金は、新庁舎建設費用や旧庁舎の取壊し費用に備えて「新庁舎建設基金」に4億3,250万5千円を積み立てるなどしました。また、財政調整基金、減債基金、その他特定目的基金をあわせた積立基金の残高は133億8,118万7千円となり、前年度に比べ5.0%増加しました。

会 計	平成29年度末
一般会計	141億3,545万円
(内訳) 財政調整基金	41億7,706万円
減債基金	4億2,814万3千円
その他特定目的基金	87億7,598万4千円
土地開発基金	6億5,000万4千円
その他定額運用基金	1億425万9千円
国民健康保険特別会計	1億1,173万9千円
介護保険特別会計	8億303万6千円
合 計	150億5,022万5千円

市債の残高

283億8,177万円

一般会計では、新庁舎等建設事業が本格化したことや、戸倉上山田中学校改築事業が大詰めを迎えたことで市債の借入れ額が増えたため、平成29年度の市債残高は平成28年度末と比べ、10億8,847万7千円増加しました。

会 計	平成29年度末
一般会計	283億8,177万円
同和对策住宅新築資金等貸付事業	346万5千円
普通会計 合計	283億8,523万5千円
下水道事業	284億4,438万5千円
西部水道事業	5億7,248万1千円
合 計	574億210万1千円

年度	年度末残高(全会計合計)
20	595億7,008万円
21	600億2,656万8千円
22	603億8,025万1千円
23	601億3,741万2千円
24	602億4,841万2千円
25	602億8,369万5千円
26	593億2,744万8千円
27	589億87万5千円
28	574億8,024万3千円
29	574億210万1千円

今後の見通し

今後、歳入面では、人口減少や土地価格の下落などにより市税収入などについては、大幅な増加は期待できず、また、地方交付税の特例期間が平成30年度に終了します。

歳出面については、新庁舎建設事業や戸倉上山田中学校改築などの大型事業が最終局面を迎えているため、今後公債費の累積による義務的経費が増加し、また、公共施設などの老朽化による修繕費や更新費用についても増加していく見込みです。

このような収入の減少や費用の増加が見込まれる中、少子高齢化、人口減少に即した公共施設の統廃合や各事業の精査を行ない、真に住民にとって必要な行政サービスを行なっていくことにより、健全な財政運営を行なっていきます。

*市財政の詳細は、市ホームページでも確認できます。

経常収支比率

91.2% 前年対比 +0.9% 悪化

県内19市の平均 89.8%
千曲市の順位(良い方から) 12位 (前年13位)

経常収支比率とは、市税など経常的な一般財源を扶助費などの経常的な支出に割り当てられる割合です。比率が低ければ自由に使えるお金が多いことを示しています。

千曲市の状況は？

地方交付税などの一般財源の減少や扶助費などの経費の増加により、前年度と比べて0.9%上昇しました。

財政力指数

0.523 前年対比 -0.001 悪化

県内19市の平均 0.576
千曲市の順位(良い方から) 14位 (前年13位)

財政力指数とは、自治体が標準的な行政サービスを行なった場合、どこまで必要経費が賄えるかを示す指標です。数値が高いほど自主性と安定性が確保されます。

千曲市の状況は？

千曲市は自主財源が少なく、地方交付税に頼る割合が高いことを示しています。

実質公債費比率

7.3% 前年対比 +0.2% 悪化

県内19市の平均 7.4%
千曲市の順位(良い方から) 10位 (前年7位)

実質公債費比率とは、市の標準財政規模に対する借金の割合を示しています。25%を超えると財政健全化計画を策定して早期財政健全化を図らなければなりません。

千曲市の状況は？

合併時の特例措置としてあった普通交付税交付額が段階的に縮小し、交付額が減少したことにより標準財政規模が縮小したため、前年度に比べ0.2%上昇しました。

将来負担比率

25.3% 前年対比 +5.2% 悪化

県内19市の平均 48.1%
千曲市の順位(良い方から) 7位 (前年6位)

将来負担比率とは普通会計、公営企業会計、一部事務組合の借金返済額など将来負担すべき負担額の標準財政規模に対する割合です。高いほど財政が圧迫されていることを示しています。

千曲市の状況は？

長野広域連合ごみ焼却施設の建設事業に係る千曲市負担分が増加したことなどにより、前年度に比べ、5.2%上昇しました。

*県内19市の平均値については、速報値に基づいて算出しています。

*財政の健全化を図る指標の実質赤字比率、連結実質赤字比率はいずれも赤字ではありませんでした。

特別会計

会 計	歳 入	歳 出
国民健康保険	68億7,853万9千円	66億2,390万8千円
後期高齢者医療	7億5,584万円	7億4,183万8千円
同和对策住宅新築資金等貸付事業	1,362万6千円	91万7千円
介護保険	51億2,446万5千円	49億8,802万4千円

企業会計

会 計	総収益	総費用	総純益
下水道事業	30億982万4千円	25億3,734万3千円	4億7,248万1千円
西部水道事業	1億6,819万円	1億5,400万3千円	1,418万7千円



経 過
 平成24年度
 校舎等耐力度調査実施
 改築委員会発足
 「改築基本構想」策定
 平成25年度
 「基本計画・基本設計」作成
 平成26年度
 地元説明会を開催
 平成27年度
 「実施設計」作成
 平成28年度
 旧校舎解体工事開始
 校舎棟など建築工事着手
 平成30年度
 校舎棟など完成
 新校舎へ引越し、竣工式



南沢 斗夢くん
戸倉上山田中学校3年

福地 翔月くん
戸倉上山田中学校3年

望月 菜央さん
戸倉上山田中学校3年

生徒たちの声

昇降口から3階まで続く階段に驚きました。新校舎は広いので、清掃が大変ですが、先輩たちから引き継いだ完全無言清掃を徹底していきたいです。

新校舎は、階段や廊下が広く、開放感があり、運動する場所も増えました。この素晴らしい校舎や体育館で、後輩たちが学校生活を送れることが嬉しいですね。

合唱の練習ができる多目的ホールや、部室もあって、うれしいです。なにより新校舎は、どこもきれいなので、大切に使いたいです。



戸倉上山田中学校 完成

■問い合わせ先 戸倉庁舎・教育総務課(内線6313)



平成24年度から改築事業を進めてきた千曲市立戸倉上山田中学校の校舎が、8月に完成しました。生徒たちは9月10日から新校舎での生活をスタートさせています。

旧校舎は、昭和40年に完成したもので、建設から約50年が経過していたことから老朽化し、耐震化工事が必要な建物でした。

新校舎は、全国的にも珍しいエコに配慮した北側教室、南側に多目的に利用できる広い廊下を配しています。県・市産材の木材を床、壁に多用し、木の温かみのあるデザインも特徴です。

本体育館と武道場も建替え、本体育館は、ハンドボールコート(44呎×30呎)が取れる大ききで、観客席を設けています。武道場は、本体育館に隣接し、上履きで行き来ができます。

今後、仮設校舎の取り壊しや校舎周りの外構工事を行い、全体工事は平成31年3月に完成を予定しています。

新校舎で新しい一步を

戸倉上山田中学校
山根 義夫 校長

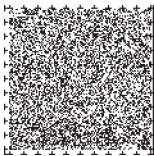
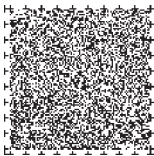
新校舎は、校歌に歌われているように、さらしなりの里や冠着山、五里ヶ峰に囲まれ、千曲川の豊かな自然に育まれた水辺空間の広がる、素晴らしい環境に溶け込んでいます。広々としたオープンスペースや多目的ホールなど「生徒たちの多様な学習に対応した環境」が整えられています。また木材が多く使われ温かみのある雰囲気、窓も多く自然な光が差し込み開放感溢れると同時に、防犯カメラなども設置していただき「健康的で安心安全な潤いのある環境」が整えられています。体育館そして

Interview

武道場も、千曲市内で最も大きく、部活動が盛んな本校にふさわしく整えられています。

このような素晴らしい校舎で、今までの伝統の上に立ち、新しい本校の歴史を、学校・家庭・地域の皆様と共に創り上げていく一步を踏み出したいと思います。





公共施設の再編について市民説明会を開催

今後多くの公共施設が更新時期を迎え、修繕や建替えに多額の財源確保が必要になることから、市は現在、公共施設の維持や統廃合に向けた計画づくりを進めています。

計画策定に先立ち、公共施設

の現状や課題などを市民の皆さんに説明し、施設再編の考え方を広く知ってもらうために市民説明会を開催します。

■開催日時・会場
○10月23日(火)午後7時30分～9時・戸倉創造館3階小ホール

○10月26日(金)午後7時30分～午後9時・市総合観光会館2階大会議室
○10月30日(火)午後7時30分～午後9時・稲荷山公民館講堂
○11月2日(金)午後7時30分～午後9時・屋代公民館講堂

■内容
○公共施設などの現状と課題
○公共施設再編の考え方など
*事前の申込は不要です。直接、会場にお越しください。
■問い合わせ先 更埴庁舎・財政課(内線5232)

千曲市協働事業提案制度公開プレゼンテーション

市では、市民の皆さんと行政による協働のまちづくりを進めるために、市民活動団体や区・自治会、企業などが提案する協働事業に対して、必要経費の一部を負担し、新しいまちづくりの活動を支援します。書類審査を通過した2団体が、それぞれ

の企画・提案説明を発表します。市民の皆さんの千曲市に対する熱い思いを見にきませんか。

■日時 10月11日(木)午前9時～正午(予定)
■会場 更埴文化会館小ホール
■提案団体・発表内容
○音楽活動によるまちづくり企

画委員会・市制誕生15周年と新庁舎、ことぶきアリーナ千曲(更埴体育館)落成を、市内で活動する音楽団体を中心に、市民みんなで作り上げる音楽祭を開催する。

○千曲市役所更埴庁舎メモリアルイベント実行委員会・更埴

庁舎が市民の心いつまでも残るようなメモリアルイベントを開催する。
*傍聴希望者は、事前に電話か直接窓口で申し込んでください。
■申込・問い合わせ先 更埴庁舎・総合政策課(内線5312)

前立腺がん検診

■対象 50歳以上の男性
■検診内容 上腕から血液を約3cc採取し、PSA値を調べます。
■費用 1100円

■検診日程 11月1日(木)、2日(金)、5日(月)、6日(火)
*詳細は市報4月号折込の「平成30年度各種検診日程のご案内」で確認してください。

■申込方法 既に申し込んだ人には、検診案内を郵送します。申込みをしていない人で検診を希望する人は問い合わせてください。

■申込・問い合わせ先 更埴庁舎・更埴保健センター(内線5508)

特定疾患等患者見舞金の支給申請

市は、特定疾患等に係る医療費の公費負担を認められている人に見舞金を支給しています。

■対象 10月1日現在で市内に住所があり、特定疾患に関わる医療費の公費負担を認められている人。

■支給金額 1万円
■申請に必要なもの
○特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・長野県特定疾病医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証のうちいずれかの受給

者証
○受給資格者名義の預金通帳
*未成年の場合は、保護者などの名義でも可能です。
○印鑑
■申請方法 10月31日(水)までに戸倉庁舎福祉課、更埴庁舎福祉課

祉支援係または上山田庁舎市民窓口課に申請してください。
*特定疾患等患者見舞金の対象者は、市内循環バスの無料乗車券の該当になります。
■問い合わせ先 戸倉庁舎・福祉課(内線6222)

行政相談委員の紹介と秋の行政相談週間

10月15日から21日まで「秋の行政相談週間」です。

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受けて、行政に対する苦情などの相談を受け付け、助言や関係機関へのあっせんを行

なっています。

■行政相談委員
○更埴地区 安藤秀一さん(屋代)、松本敦子さん(稲荷山)
○戸倉上山田地区 蟹澤幸子さん(上山田)

■行政相談 国などの仕事について、「苦情がある、困っている」「苦情を申し出たが、説明や措置などに納得がいかない」などのことがあります。相談

は無料で、秘密は固く守られます。行政相談の日時は、本紙28ページ「定例の相談」に掲載しています。
■問い合わせ先 更埴庁舎・総務課(内線5212)

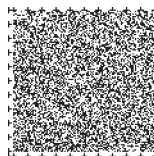
非常勤職員(第1学校給食センター代替調理員)を募集

■募集人員 若干名
■募集要件 市内在住の人
■勤務場所 第1学校給食センター
■勤務期間 11月1日～平成31年3月31日

*常勤職員の休暇日に代わっての勤務となります。勤務日数は月によって変わります。
■勤務時間 午前8時30分から午後3時30分のうち2時間から6時間

■賃金 時給860円
■応募方法 市販の履歴書に記入のうえ、10月19日(金)までに持参するか、郵送(当日必着)してください。
■面接試験 10月下旬

*詳細は応募者に連絡します。
■応募・問い合わせ先 第1学校給食センター(〒387-10021千曲市大字稲荷山1240番地、Tel026-272-2114)



ファミリー・サポート・センター会員を募集

ファミリー・サポート・センターとは、子育ての手助けをして欲しい人と、子育ての手伝いをしたい人が会員として登録し、子育ての手伝いを有償で行なう会員組織です。

■支援の内容 保育園、幼稚園、児童館、児童センターなどへの送り迎えをしたり、時間外に子どもを預かったりします。冠婚葬祭、通院、仕事、研修会参加や授業参観などのときにも、子どもを預かります。

依頼会員

■対象 市内に在住、または市内の事業所に勤務し、生後3か月から12歳までの子どもを育てていて、子育ての手伝いをしてほしい人。

■申込方法 更埴・上山田子育て支援センターで説明を聞いてください。説明終了後、すぐに会員になれます。会員登録明用に3センチ四方の写真2枚を持参してください。

提供会員

■対象 市内に在住し、自宅で

の育児も可能で、心身共に健康かつ、子育ての手伝いに理解と熱意があり、子どもを預かれる人。

*資格、経験、性別は問いませんが、市が行なう「相互援助活動講習会」を受講してから会員になれます。

●相互援助活動講習会

■講習会日時

○11月16日(金)

午後1時～5時15分

○11月17日(土)

午前8時50分～午後5時15分

○11月19日(月)

午後1時～5時15分

*託児あり(要予約)

■会場 更埴子育て支援センター

■申込方法 11月9日(金)までに、更埴子育て支援センターへ申し込んでください。

両方会員

■対象 依頼会員・提供会員の要件に該当する人。

■申込・問い合わせ先

更埴子育て支援センター(Tel 026-273-6180)

松田館の歴史探訪

第5回

上杉景勝と松田氏

千曲市文化財保護審議会
井原 今朝男

甲斐の武田氏は、天正10年(1582年)3月、勝頼が織田信長に討たれて滅亡し、6月には信長も本能寺の変で死去しました。8月には越後の上杉景勝が、川中島平一帯を占領しました。今回は、景勝と松田氏の関係を知ることができる文書2点を紹介します。

天正12年(1584年)1月、上杉景勝は、更級八幡宮の松田名跡を日岐城(生坂村)の城主であった仁科織部祐盛直に与えて家臣とし、稲荷山に城を築きました。松田一門の民部助に八幡宮の領地を与え、稲荷山

有名ですが、検地を受けて、信濃において秀吉の年貢の徴収制度を知ることができるとは、飯田の平沢領と更級郡八幡だけです。

松田盛直の黒印状には、文禄4年(1595年)10月末、盛直が更級郡全体で納めるべき年貢千二百八十八石のうち、八幡一帯の年貢百二十二石余を景勝の蔵に収めたことが書かれています。八幡宮神主の松田家によって徴収された更級郡一帯の年貢は、上杉景勝に直接納めていたことがわかります。

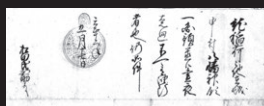


写真1 上杉景勝朱印状【松田家所蔵】



写真2 松田盛直黒印状【松田家所蔵】